



# 春日井ロータリークラブ 2011～2012年度 WEEKLY REPORT

クラブテーマ

## 仲間を増やし、 思いやりの心を育もう

会長：風岡 保広 例会日：金曜日 12:30～13:30  
副会長：清水 勲 例会場：ホテルプラザ勝川  
幹事：北 健司 事務局：春日井市鳥居松町 5-45  
会報委員長：志水ひろみ TEL:(0568)81-8498 FAX:(0568)82-0265  
E-mail : ksgj-rc@gaea.ocn.ne.jp



東京都議会議長賞

東京朝顔研究会

### 本日のプログラム

- |              |          |        |
|--------------|----------|--------|
|              | 司会       | 加藤久仁明君 |
| ・点 鐘         |          | 風岡 保広君 |
| ・国 歌         | 「君が代」    |        |
| ・ROTARY SONG | 「四つのテスト」 |        |
| ・ビジター紹介      |          | 風岡 保広君 |
| ・食事・歓談       |          |        |
| ・委員会報告       |          |        |
| ・会長挨拶        |          | 風岡 保広君 |
| ・卓 話         | 地区財団委員長  | 深谷 友尋君 |
| ・幹事報告        |          | 北 健司君  |
| ・点 鐘         |          | 風岡 保広君 |

### 先週の記録

会長挨拶 会長 風岡 保広君

公式訪問が終わり次は11月の会員大会で、これでちょうど折り返し点にきたような感じがいたしますが、ここで今一度委員会事業の見直しをしながら進めたいと思います。

今、世界経済が大きな曲がり角にきております。皆さんご存知のように、ヨーロッパのユーロ圏が大変な経済危機に見舞われており、目がはなせない状況だといわれております。特にギリシャの状況が悪く、いつ崩壊してもおかしくないといわれており、ポルトガル・イタリアなども失業率が悪化し、ユーロ経済の足を引っ張っているようです。

もしこれらの国々が経済破綻すれば、世界同時不況につながってくることは間違いないようです。やはり元気がいいのは、アジア経済で中国がGDPの伸び率が低下したといっても、前年比プラスで推移しておりますし、韓国・インドなども非常に好調だといわれております。

2011年11月4日(金)第2068回(11月第1例会)

経済の流れというものは、水の流れと同じで、必ず高いところから低いところ、ようするに先進国から新興国に流れるものだといわれております。その流れの過程で逆流する場合がありますが、それは瞬間的なものであり、必ず高いところから低いところへ流れるのが、経済の循環の法則でございます。

19世紀まではヨーロッパ経済が中心であり、そして20世紀はアメリカと日本などが経済の中心でした。21世紀は、中国・アジア圏の発展であり、22世紀はアフリカが中心になるだろうといわれております。

一方、政治の世界では中東諸国が、民主化を求めてリビア・アラブ・エジプトなどでクーデターが勃発しています。そういう意味では、これから中国などの共産圏が民主化にむけて混乱してくるであろうと思われます。これらも国内の内戦が部族間闘争程度で、国と国との戦争にまで発展することはないようです。しかしながら、世界経済から見ますと、グローバルに地球規模で変化をしており、目が離せない状況が続いていくとおもわれます。それと、現在タイで発生している洪水ですが、深刻な状況になっております。今は、一箇所で災害が発生いたしますと、世界規模で影響が出てまいります。車・カメラ・携帯電話・家電製品などあらゆるものが影響を受けることになります。それだけ経済は地球規模で展開されていることだと思えます。

幹事報告 幹事 北 健司君

本日、指名委員会 開催の案内  
日時：2011年10月28日(金)1:30より  
場所：1F ソレイユ

### ロータリー財団月間

例 会 予 定	11月11日(金)	11月18日(金)	11月25日(金)	12月2日(金)
	祝福 卓話 長谷川英輝君 林 徹君	例会変更 浜岡原子力発電所	卓話 山口 由起君	理事役員会 11:30 年次総会

ホームページ：<http://www.kasugai-rc.jp>

E-mail：[ksgj-rc@gaea.ocn.ne.jp](mailto:ksgj-rc@gaea.ocn.ne.jp)

**例会変更のお知らせ**

愛知長久手 R C	11月15日(火) 11月15日(火) 18:30- 夜間例会の為 木曽路
一宮 R C	11月17日(木) 11月20日(日) 地区大会の為ウェスティンナゴヤキャッスル
名古屋みなと R C	11月18日(金) 11月20日(日) 地区大会の為ウェスティンナゴヤキャッスル
名古屋名南 R C	11月15日(火) 11月20日(日) 地区大会の為ウェスティンナゴヤキャッスル
名古屋葵 R C	11月17日(木) 11月20日(日) 移動例会の為
あま R C	11月14日(月) 11月20日(日) 地区大会の為ウェスティンナゴヤキャッスル
名古屋清須 R C	11月15日(火) 11月20日(日) 地区大会の為ウェスティンナゴヤキャッスル
一宮北 R C	11月18日(金) 11月20日(日) 地区大会の為ウェスティンナゴヤキャッスル
一宮中央 R C	11月16日(水) 11月20日(日) 地区大会の為ウェスティンナゴヤキャッスル

**例会休会のお知らせ**

名古屋北 R C 11月11日(金)は休会  
名古屋城北 R C 11月8日(火)は休会

<b>出席報告</b>		<b>委員長 蓮野 美廣君</b>
会員 51名	欠席 15名	出席率 83.7%
先々週の修正出席	欠席 1名	出席率 98%

**ニコボックス報告** 委員長 中川 健君

場々さんの卓話。代読させていただきます。  
太田 弘道君  
太田君、急にすみません。ありがとう。  
近藤 太門君  
太田会員の卓話に期待しています。  
貴田 永克君

卓話を聞く喜びで。

浅井 瀧治君	長谷川英輝君	蓮野 美廣君
林 鑛三君	林 憲正君	林 徹君
磯野 俊雄君	加藤久仁明君	加藤 茂君
風岡 保広君	北 健司君	小島 啓治君
名畑 豊君	成瀬 浩康君	野浪 正毅君
大橋 完一君	志水ひろみ君	清水 勲君
社本 太郎君	高橋 理江君	宅間 秀順君
塚本 兼光君	和田 了司君	屋嘉比良夫君
山田 治君		

いつもニコボックスをご利用ありがとうございます。  
中川 健君

**卓話**

太田 弘道君

職業奉仕は難しい、わかりにくい、といった言葉をよく耳にしますが、それはただ先入観か難しいもの、わかりにくいものと思込んでしまっているからだと考えられます。たしかに職業奉仕に関する冊子を読んでみても、難しい言葉で書かれているので(たとえばシェルドン等々)最後までなかなか理解しにくい。従ってわからないまま終わってしまう。こんなことの繰り返しであると思います。そこで私は一つ提案をしてみたい。それはロータリーの職業奉仕の全体をおぼろげでもよいかからつかんでみる、そして徐々にそれらに枝葉をつけて自分にわかるように充実したものにしてみるということである。そこでそのおぼろげながらの全体的理念の流れを絵図に示してみると、次ページのフロー図のような形になります。

ルート①が職業奉仕、ルート②がロータリーの基本であり、概ねこのようなフロー図になります。ロータリーの奉仕には、人間は一人では生きられない、そのことから生まれてくる人間愛、即ち「世のため、人のために」を考える「利他」、もう一つは自己保存本能からくる「自分のために」を考える力「利己」があって、この相反する両者を併せ持つことをロータリーでは調和と呼んでいる。すなわち利己と利他の調和こそロータリーの基本であります。人様のためになること、それが奉仕であり、その利他性から生まれてくる奉仕をもっと先にたどってみるとフロー図では、「純粹親睦」につながっています。この過程では、ロータリーには週1回の例会があります。他にもいろんな団体があって職業奉仕とよく似たような名称もありますがロータリーの例会を通じての奉仕活動に至るのは、ロータリーだけです。また上下のへだてなく対等で話し合えるこの例会の場は、ロータリーにおいては絶対的なものであります。この場で人生経験を積んだ素晴らしい方々と話をするにより、自己の心を磨き奉仕の発想を交換することによる親睦は、ロータリーだけのものです。これらの行為を「純粹親睦」と呼んでおり、一般の親睦と一線を画しております。この例会を経て、何かを学んで、職場に戻り実践することにより、職業を通じて社会に奉仕することが可能なわけがあります。これが社会奉仕になるわけがあります。これが、ルート①の意味するところです。従って職業奉仕は、社会奉仕、クラブ奉仕、国際奉仕と違って直接的なものではありません。そして受益者は、自分であります。それは自分を磨くわけですから。難しいのは職業奉仕は、活動が目に見えない陰徳だという点にあります。この奉仕は、その個人個人の職業生活の中に組み込まれてしまっていて、外からは見えない。しかし本当の奉仕というのは、目に見えない陰徳であるはずで



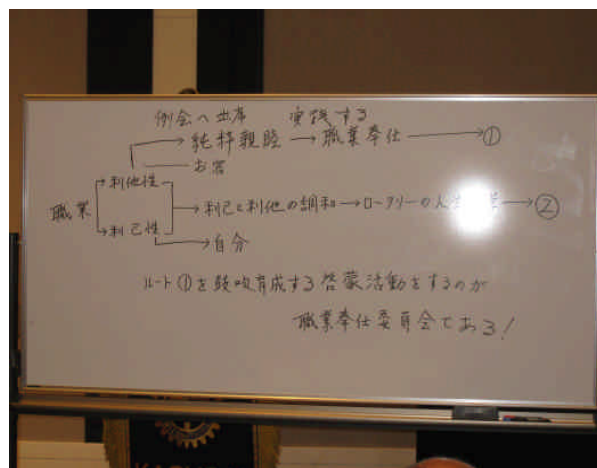
以上、おおまかな理念の流れを書きました。このフロー図を頭に入れておけば、自ずと理念はおぼろげながらも理解できてゆくことと思います。あとは冊子に、特に『ロータリーの友』や先輩の話の中から、ある部分を摘みとって枝葉としてゆけば、職業奉仕活動は、やがてははっきりしてくるものと思います。



(卓話 太田弘道君)



(会長挨拶)



(職業奉仕に関する全体的理念の流れフロー図)



(幹事報告)



(紅葉)



(初めてのスープカレーおいしかったです)